

令和6年度 いじめ問題解決に向けた藤岡市立日野小学校の取組

1 いじめ問題解決に向けた私たちの取組名

「みんなでつろう えがおいっぱいの日野小学校」

合い言葉は



2 「いじめ撲滅宣言」とのかかわり

日野小学校では「私たちは、いじめをしない、させない、許さない」のいじめをしない宣言のもと、『責任をもった言動で和やかな関係をつくるには』を受けて、異学年や他校との交流を通して、思いやりいっぱい・えがおいっぱいの学校づくりに取り組んできました。校内では、縦割り班で行う花の学び舎づくり、人権週間における各取組、学校行事等で、学年を超えて協力し助け合う意識を高めてきました。これらの異学年での交流を通して、お互いを深く理解し合い、教師・児童が気軽に声を掛け合って「笑顔あふれるあったかい日野小学校」にしていくことが「いじめ0」への一番の近道と考えています。

3 共通の取組

① スマイルハイタッチあいさつ運動

児童会の提案により、2学期からスマイルカードによるハイタッチあいさつ運動が始まりました。人権週間の間は毎朝行い、普段は月曜の朝に行いました。スマイルカードは、それぞれの児童が描いた自分の似顔りでできており、楽しい雰囲気の中、気持ちのよい1日のスタートとなりました。



② 「HAPPYはあとふるツリー運動」

前期人権学習週間と後期人権学習週間を利用して、「HAPPYはあとふるツリー運動」に取り組みました。友達のよいところや、してもらって嬉しかったことを見つけ、カードに書いて貼りました。人権集会では、クラスの代表者が友達の良かったところを全校児童の前で発表しました。たくさんよいところや善い行いが見つかり、思いやりの輪が学校いっぱいに広がりました。



4 私たちの取組

(1) 縦割り活動の取組

本校の縦割り班は2つに分かれていて、年間を通してたくさんの活動があります。毎日の清掃活動をはじめ、業前活動、花の学び舎活動等、一年を通して異学年交流が盛んに行われています。

① 運動会

団対抗の運動会は、日野小学校で盛り上がる行事の一つです。団長が中心となって異学年の子ども達をまとめていきます。団対抗リレーや応援合戦など、子ども達が自主的に休み時間を利用して練習を行っています。練習をするうちに、団の気持ちが一つになっていくと共に、思いやりの気持ちも育まれていきます。玉入れの玉があまり入らず練習で負



けていた団が、休み時間に練習をした結果、本番ではたくさん玉を入れることができました。練習の大切さや、団でまとまって協力することの大切さを感じた出来事でした。運動会を経験することにより、高学年のリーダーとしての意識や行動力に成長が見られ、その後の活動に生かされています。

②花の学び舎

サルビアの定植やパンジーの定植を団に分かれて行います。花の水やりも各団で分担し、高学年が低学年に声をかけながら水やりの仕方を教えます。今年もたくさんのお花々が校舎を彩り、花いっぱいの日野小学校になりました。それぞれの活動で児童同士の教え合いや助け合いが自然にできており、よりよい関係づくりにつながっています。



③長なわとび大会

昨年度新記録が出たこともあり、今年度は一段と練習に熱が入りました。両団とも記録更新を目指して休み時間に練習に励みました。高学年が低学年児童に縄の入り方を教えるなど、助け合いや教え合いが自然にできていました。失敗しても相手を傷つけたり嫌な思いをさせたりしないことを心がけて練習に励み、各団共に力一杯のパフォーマンスを見せ、素晴らしい大会になりました。



④他校との交流

日野小学校児童にとって他校との交流は、様々な考えにふれることのできる貴重な時間です。平井小学校とは、バス旅行や修学旅行等の行事をはじめとして、体育や道徳、国語、音楽などの授業で交流を行いました。今年度からは平井小学校でのチャレンジランニングにも参加し、来年度の統合に向けて、交流が益々活発になっています。美土里小とも英語や体育の学習等で交流をすることができ、中学校へ入学した際の不安解消へも一役買っています。

(2) 児童会活動

①友達のよい所探し（児童会）

「いじめ問題解決に向けた子ども会議」を受けて、笑顔いっぱいの学校にするためにできることを児童会メンバーが考え、友達のよい所探しをしました。1週間に一人ずつ、児童の良い所やがんばっている所を探してカードに書き、それを6年生が模造紙にまとめて掲示しました。よさがたくさん見つかると共に、それぞれの友達をよく知ることもつながりました。



②生活目標（児童会）

児童会メンバーが、学校生活がより良くなるように毎月の生活目標を定め、協力を呼びかけました。

③ラッキーキッズの紹介（放送委員会）

お昼の放送の時間に、放送委員会児童が決めた「今日のラッキーキッズ」を紹介しました。「ラッキーキッズ」と一緒に遊んだりハイタッチをしたりしようと呼びかけ、異学年での交流を促しました。

5 取組のまとめ

(1) 取組の成果

今年度は、友達のよさを知ったり認めたりする活動をたくさん行ってきました。「友達のよいところ探し」の活動では、友達のよさを見つけようという気持ちから、対象となった友達のことを気にしたり一緒に遊んだりする様子が見られました。また、児童会メンバーがまとめてくれた模造紙をもらい、みんな嬉しそうでした。年2回行われている人権学習週間では、友達のよいところに気づき、いじめはいけないことや、いろいろな立場の人と助け合っていくことの大切さ等を学びました。これらの活動を通して、児童の「協力し合おう」「助け合おう」「思いやりをもって接しよう」という意識が高まり、休み時間の遊びや掃除・給食当番といった活動においても、高学年児童が下学年児童を思いやりながら仲良く活動することができました。

(2) 今後の課題

仲良く過ごしている子ども達ですが、高学年になると和を乱さないようにお互い気遣う様子が見られません。そのため、友達の意見に同調して自分の考えを素直に表現できていないのでは、と思う場面を見かけることがあります。少人数で教師の目が良く行き届いていることも影響しているかもしれません。必要以上に教師が手や口を出しすぎず、子ども達に任せる場を多く設けて活発な話し合い活動を促すことにより、児童の主体的な活動につなげていきたいと考えます。

日野小学校が、どの児童にとっても居心地がよく、一人一人が輝ける場であるよう、今後も少人数のよさを生かした支援や活動の工夫を行っていきたいと思います。

いじめ問題解決に向けた年間の取組

藤岡市立日野小学校

月	学校の取組	中学校区での取組
4月	・生活アンケート(いじめ・悩みごと実態調査)	・年度始めによる児童生徒や家庭への生活のきまりの確認
5月	・生活アンケート(いじめ・悩みごと実態調査)	・小中でのあいさつ運動
6月	・生活アンケート(いじめ・悩みごと実態調査) ・縦割り活動(遊び、サルビア苗定植) ・いじめに関する道徳の授業の実施 ・前期人権週間 ・アクション3+の啓発	・小中でのあいさつ運動 ・HAPPYはあとふるツリー(前期人権週間)
7月	・生活アンケート(いじめ・悩みごと実態調査) ・縦割り活動(花の水やり) ・友達の良い所探しと掲示 ・SOSの出し方教育の実施	・小中でのあいさつ運動 ・長期休業に向けて生活のきまりの指導の徹底
8月	・生活アンケート(いじめ・悩みごと実態調査)	・西小中一貫子どもサミット開催
9月	・生活アンケート(いじめ・悩みごと実態調査) ・縦割り活動(花の水やり) ・縦割り活動(運動会練習) ・ふわふわ言葉大作戦	・小中でのあいさつ運動
10月	・生活アンケート(いじめ・悩みごと実態調査) ・縦割り活動(花の水やり) ・いじめ防止フォーラム開催 全校集会にて内容を伝達 ・三者面談	・小中でのあいさつ運動
11月	・生活アンケート(いじめ・悩みごと実態調査) ・後期人権週間 ・人権週間の振り返り ・縦割り活動(さつま芋掘り・焼き芋集会)	・小中でのあいさつ運動 ・HAPPYはあとふるツリー(後期人権週間)
12月	・縦割り活動(長縄練習) ・生活アンケート(いじめ・悩みごと実態調査) ・縦割り活動(遊び、パンジー苗定植)	・小中でのあいさつ運動 ・長期休業に向けて生活のきまりの指導の徹底
1月	・生活アンケート(いじめ・悩みごと実態調査) ・いじめ問題解決に向けた子ども会議開催 ・スマイルハイタッチあいさつ運動(スマイルカードを利用)	・小中でのあいさつ運動 ・中学校入学説明会
2月	・生活アンケート(いじめ・悩みごと実態調査) ・全校集会にて子ども会議の内容の伝達	・小中でのあいさつ運動
3月	・生活アンケート(いじめ・悩みごと実態調査)	・小中でのあいさつ運動 ・中学生による母校訪問 ・長期休業に向けて生活のきまりの指導の徹底